

# やまび

ふるさとだより

## 第13号

令和2年10月5日

発行 山田地区ふるさとづくり

推進協議会(山田公民館内)

住所 富山市山田湯 880

電話 457-2055・FAX 457-2207



### 「Iターン～新規就農にエール」

過疎と高齢化が進む山田地域では、農地のほとんどが狭小な棚田・畑で、生産性は低く、作業条件が悪いことなどから、農業離れが進み、耕作放棄地が年々増えています。また、農業の担い手不足が深刻な問題となっています。

このような中で、地域おこし協力隊員として、本地域で3年にわたり農業を主とした活動を経て、移住・Iターンし、新規就農され、今後の活躍が期待されるお二方を紹介します。

詳しくは紙面2ページ掲載。

公民館ふるさと講座募集案内

フラワーアレンジメント

生花を使ってお正月用のフラワーアレンジメントを作ります。

日時 12月25日(金) 13:30~15:30
場所 第6研修室
講師 greenBell 川上香織さん
参加費 1,500円
定員 10名
締切 12月18日(金)

みそ作り

体にとっても良い発酵食品。手作りのお味噌を作しましょう。

日時 1月22日(金) 13:30~15:30
場所 実習室
講師 新村こうじみそ商店
参加費 1,000円
定員 10名
締切 1月15日(金)



ハーブサシェ作り

ハーブを使って匂い袋を作ります。お気に入りの香りを選んでみてはいかが？

日時 2月25日(木) 13:30~15:30
場所 第6研修室
講師 尾間裕美子さん
参加費 500円
定員 10名
締切 2月18日(木)



~ふるさと講座について~

山田公民館では、1年を通して、いろんな講座を企画しています。「こんな講座があったらいいな、あんな講座なら受けてみたいな」というものがありましたら、お聞かせ下さい。

令和2年度山田地域10月~3月の主な行事案内

Table with 4 columns: 月 (Month), 日 (Day), 曜日 (Day of Week), 行事内容 (Event Content), 場所 (Venue). Rows list various events from October to March, including lectures, festivals, and sports events.

日程等が変更になる場合がありますご了承下さい。

\*10月4日(日)の「住民スポーツ大会」及び10月18日(日)の「牛岳ウォーク」は中止になりました。

# 山田地域 文化祭

日時 令和2年11月3日(火)祝 文化の日 午前10時～午後1時

場所 富山市立山田公民館 3F



## 【防災コーナー】(3F 体育室)

いつ、どのような形で起こるか予想できないのが災害。いざという時に役立つ知識と準備が必要です。この機会に、今できることを考えてみませんか？  
・・・まずは“知る”ことから・・・

★防災コーナーでは10時30分から防災士によるミニ講習会(避難所用の段ボールベッドやパーティションの設営体験等)を予定しています。災害に備えるために何か質問等があればこの機会に聞いてみましょう。また、山田赤十字奉仕団の協力を得て非常食等を展示します。

★ご来場の際はマスクの着用をお願いします。



## 【作品展示コーナー】(3F 第8研修室、第9研修室)

山田保育所、山田小学校、山田中学校、絵手紙サークル、手仕事クラブ、一般作品男女共同参画、山田児童館、やまだフォト、市民大学「写真を学ぶ」ほか

★地域健康づくり展開催 (3F 体育室：八尾保健福祉センター)



## 【山田地域文化祭作品の募集について】

展示コーナーに出展していただける作品を募集しています。毎年出展されている方、初めての方大歓迎です。出展作品は10月30日(金)までに山田公民館事務所へお持ち下さい。たくさんの作品をお待ちしています。

問い合わせ：山田公民館 Tel.076-457-2055



## I ターン・新規就農された方にスポット

### ☆神奈川県から移住の藤田さんファミリー

平成27年に地域おこし協力隊員として神奈川県から山田地域に来られた藤田学さん。移住してから2人のお子さんに恵まれ、現在、今山田集落にお住いです。

今は、山田村りんご生産組合から園地の一部を引き継ぎ、4月から「山田りんご・ふじた農園」を経営されています。牧地内にある同農園は標高約300mで、約1haに300本のりんごが植栽されています。

同園のりんごは、昼夜の寒暖差が大きいことなどから、蜜の入り方が良く大変美味しく、消費者に人気のりんごです。新鮮なりんごは直売所で販売されているほか、地元の農協や市内のアンテナショップなどへ出荷されています。

「移住当初から山田の皆さんの温かさ、自然環境の良さ、住み心地の良さに対する思いは変わりません。快く受け入れていただいている事に大変感謝しています。これからも僕たち家族が山田の住民として地域の発展に貢献できるようにありたいと思っています。山田の特色を活かした美味しいりんごを育てながら、持続可能な農業を目指していきたいです。」と意気込みを話されました。



### ☆千葉県から移住の清水さん

藤田学さんと同時期に地域おこし協力隊員として千葉県からおいでのになった清水康栄さん。現在、眺めのよい標高約400mの今山田地区で、65aの農園で5種類のりんごを栽培されています。お住いの湯地区では31aの水田と特産啓翁桜のお仕事もされています。

「りんご栽培では、病気にならないよう木の健康に気を付け、出来るだけ自然に近い感じで育ててくれれば嬉しいです。安全で安心できる農産物・特産物を育てるためには難しいことが多々あると思いますが、そのための苦労も楽しいものです。」と微笑みながら話されました。



どんどん食べよう山田のりんご・・・りんごには健康をサポートする栄養成分が豊富に含まれており、「1日1個のりんごは医者いらず」と言われています。りんごにはカリウム、食物繊維、ビタミンC等が多く含まれ、特にりんごポリフェノールはりんごの皮に豊富に含まれており、その皮には血管に良い働きが期待できるプロシアニジンがたっぷり含まれています。どこをとっても体に良いりんごは皮ごと食べるのが一番。りんごがおいしい季節、山田特産のりんごを丸ごと食べる機会を増やしてみたいと思います。